

〈ケースその1〉

【相談】

内容：何の説明もなく整備され高額な修理代を請求される

・車名：軽自動車 ・登録年月：平成12年 ・走行距離：101,000km

車を購入した整備工場に車検を依頼した。自宅へ車を引き取りに来たとき、車検費用として諸費用の他にマフラーの穴の修理と車体が錆びている修理代として2万5千円位かかると言われた。車検が終わり実際に請求された費用は、最初の説明より5万円以上高かったため驚いてしまった。何の説明もなく整備され高額な請求をするのはおかしくないだろうか。2年前に中古車で購入し、その時点で車検整備をしているのにファンベルト交換などほとんど乗っていない車なのに同じことが必要なのか。スチーム洗浄と錆止め塗装は車検の時にやらなくてはいけないのか。

【対応】

車検時の整備の必要性については当会よりユーザーに説明。整備料金について当該工場へ連絡すると、クルマの引取時、マフラー等の修理代金については話したが、車検の点検整備費用についてはきちんと説明しなかった。相談者に連絡をして整備内容と料金の説明をするとのことであった。必要な整備と料金等の説明を事前にするよう指導する。

〈ケースその2〉

【相談】

内容：ガソリンスタンドの対応に疑問があるので教えて欲しい

・車名：乗用車 ・登録年月：平成8年 ・走行距離：不明

以下は、メールによる整備相談。スピードメーターの表示装置が作動しなかったり、作動しても不安定な振れを起こし正確な表示がされなくなったことから、以前から車検等をお願いしているガソリンスタンドに修理見積りを依頼した。新品のメーター基盤は高額であったが、中古品で対応が可能とのアドバイスを受け修理の依頼をした。1週間後に納車されたが、数日後には同様の症状が現れた。原因の特定を依頼したが、トランスミッション内部の故障でギアが割れていると思われ、総額30万円位掛かるとの説明があった。動くのであればこれ以上の出費は抑えたいので、戻して欲しいと伝えたところ、納車されたが7万円（完治していない現在までの作業代金）の請求書を渡された。なお、当給油所は作業を整備工場に委託している模様（工場名を教えてくれない）。対応について、知り合い（整備士）に相談したところ、疑問が生じたので教えて欲しい。

- ・修理時に交換部品を依頼者に明示する必要性
- ・分解整備記録簿は作成されるものか
- ・診断を誤って不具合が改善されなかった場合、どこまで支払い義務があるか

【対応】

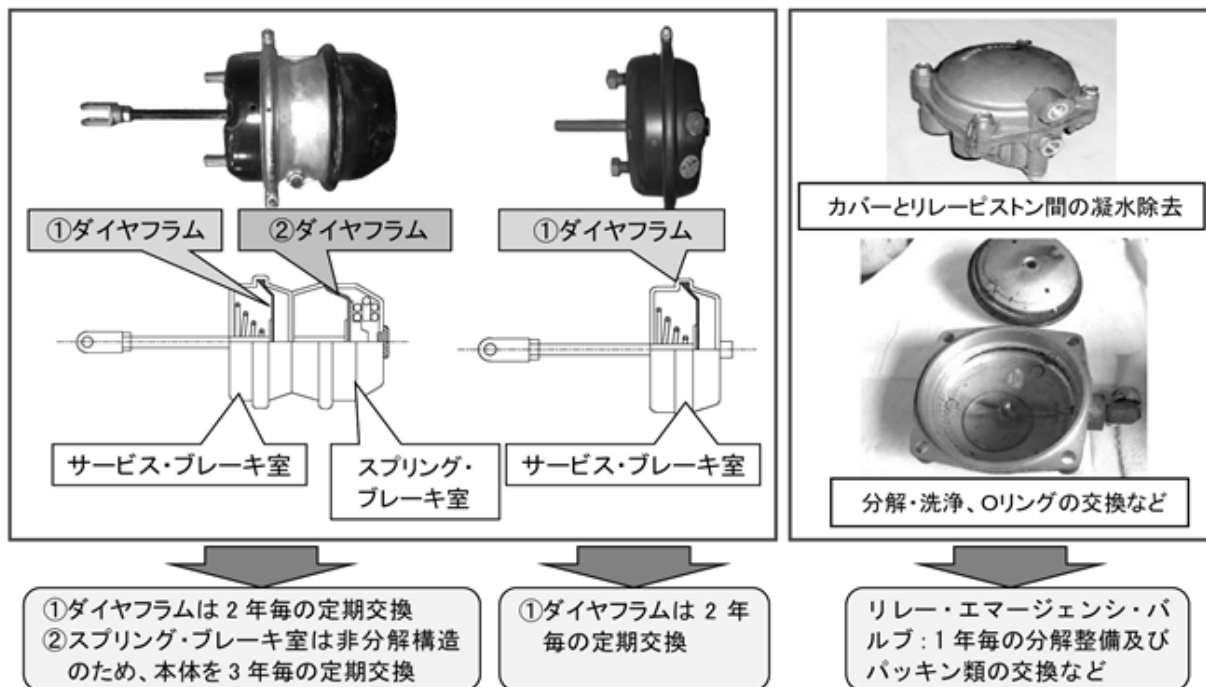
以下は、電話による回答。修理に伴う交換部品は依頼者の所有物である。一般的には納車時に整備内容の説明に利用される場合があり、処分方法についてはその際、確認して工場側で廃棄することが大多数だと思う。場合によっては廃棄処分費用を請求することもある。スピードメーターの交換に当っては分解整備記録簿の作成要件ではないが、走行距離が変わる場合は分解整備記録簿を作成して整備手帳に添付して、車両履歴として活用されていることが多いと思う。整備依頼は不具合を直すことだから、契約が完了していない段階では特定は難しいが、複合的な原因による場合もあり基盤交換後の症状等も判断して決まるものと思う。以上の内容を伝え、相対的に説明不足と思われるので、実際に作業された工場から説明が得られるよう担当者と交渉されるようアドバイスをした。

整備インフォメーション

Vol. 63

トレーラ火災を防止するための定期点検整備と定期交換部品について

トレーラ火災の多くは、スプリング・ブレーキ・チャンバからのエア漏れや、リレー・エマージェンシ・バルブの戻り不良が原因です。火災防止のため、これらの部品の定期交換と点検整備が必要です。



連結時にトラクタ側エア圧が大きく低下した場合は、トレーラ側の配管系統や部品にエア漏れが発生している可能性があります。走行を中止して、点検をして下さい。

上記内容はトレーラにラベルで表示されています。表示に従い、安全な運行をお願いします。

▲ 整備担当及びドライバーの皆さんへ【警告】

スプリング・チャンバは3年毎のAssy交換、ブレーキ・チャンバのダイヤフラムは2年毎の定期交換部品です。
劣化によるエア漏れは車両火災の原因になります。

定期交換時期 ① 3年 Assy交換 ② 2年

①：スプリング・チャンバ ②：ブレーキ・チャンバのダイヤフラム

一般社団法人 日本自動車整備工業会 (A-1)

▲ ドライバーの皆さんへ【警告】

トラクタとの連結時、エア圧が大きく低下する場合はトレーラ側にエア漏れの可能性があります。
走行を中止して点検してください。
エア漏れのまま走行すると車両火災に至るおそれがあります。

一般社団法人 日本自動車整備工業会 (A-2)

▲ 火災などの重大な事故につながります【警告】

リレー・エマージェンシ・バルブは12ヶ月の法定点検（分解整備など）が必要です。内部の汚れ・ゴミ・水分によるエア漏れやピストンの作動不良は、ブレーキの引き溜りや制動力低下などを引き起こし、火災などの重大な事故につながります。

ゴム部品は12ヶ月毎の定期交換をしてください。

一般社団法人 日本自動車整備工業会 (B-3)

車両への
ラベル貼
付け例



指定整備事業協議会の活動について

指定協委員会の開催

1. 日 時 平成28年6月1日（水）16:00
2. 場 所 振興会会議室
3. 出席者 雨宮会長、杉田副会長、深澤委員、大久保委員、渡辺委員、斉藤委員
清水委員、田口委員、村松委員、真保委員、大田原委員、萱沼委員
事務局：斉木専務、山下部長、名取課長、塚原係長
4. 会議事項 ①全体会議について
・当日の日程、進行等について
・全体会議資料の確認について

全体会議開催

指定整備事業協議会全体会議が下記により開催されました。
当日は多くの方にお集まりいただきました。

記

1. 日 時 6月21日（火）15:00
2. 場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 大講堂
3. 来 賓 関東運輸局山梨運輸支局 村松首席陸運技術専門官
" 渡邊陸運技術専門官
" 田中陸運技術専門官
軽自動車検査協会山梨事務所 日原所長

4. 全体会議

- (1) 平成27年度事業報告の承認について
- (2) 平成27年度決算報告の承認について
- (3) 平成28年度事業計画(案)の承認について
- (4) 平成28年度収支予算(案)の承認について
- (5) その他

以上、原案どおり承認されました。

研修会開催

1. 日 時 6月21日（火）16:00
2. 場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 大講堂
3. 講 師 関東運輸局山梨運輸支局 渡邊陸運技術専門官
" 田中陸運技術専門官
4. 内 容 ①整備事業の処分概要等について
②検査関係について

嶺南高等技術專門校

峡・技・祭

(きょうぎさい)

平成28年7月30日(土)

開催決定!!

《開催時間 13:30~14:30》

《開催時間 10:30～11:30》

☆峽・技・祭について☆

「峡南モーターショー」

TEL(0556)22-3171

[illegible]